

## 「宇都宮市観光振興プラン（素案）」に関するパブリックコメントについて

### 1 パブリックコメントの実施状況

- (1) 意見の募集期間                   平成25年3月18日（月）～4月8日（月）
- (2) 意見の応募者数・件数2名（7件）
- (3) 提出方法の内訳

	郵送	ファクシミリ	Eメール	持参	電話	計
人数		1		1		2

### 2 意見の概要と市の考え方

#### ① 基本理念について（1件）

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>プランの目的、位置づけ、現状と課題など、まったくその通りだと思う。「現行プランの評価」の餃子以外のプロモーションの強化など、的を射た意見である。</p> <p>しかし何故今頃になって基本理念に「愉快タウン」「観れば愉快」「体験が愉快」などと言いだしたのか。4年も前から始まっている「住めば愉快だ宇都宮」の活動に観光交流課はこれから参加するのか。「住めば愉快だ宇都宮」の先にある100年後の宇都宮を意識した策定なのか。（18頁）</p>	<p>本プランは、平成16年3月に策定した「宇都宮市都市観光振興プラン」を改定するものであり、「住めば愉快だ宇都宮」のブランド戦略に基づき、観光PRなどの取り組みを推進してきたところです。</p> <p>本プランにおいては、官民一体となった観光面からの取り組みを推進するため、改めて本市のブランド戦略に基づき、基本理念に「愉快タウン！宇都宮」を設定したものです。</p>

#### ② 基本施策と重点事業について（1件）

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>餃子を起点とした周遊促進も良いが、市内には歴史的な文化財や史跡があり、更には伝統文化的なお祭りやイベントが市内各地で行われている。それらに合わせて、市外・県外や首都圏などからの誘客促進を充実させることも必要ではないか。文化的資源の活用も盛り込んでみてはいかがか。（19頁，22頁）</p>	<p>本市が有する歴史・文化・祭・イベントなどの様々な既存資源を活用し誘客促進を図ることは、観光の推進にあたり重要なため、基本方向(2)観光資源の活用促進の目的「地域資源の発掘及び既存資源の・・・」に、「歴史・文化をはじめとした」を追記いたします。（19頁）</p>

③ 重点事業1 宇都宮ファンクラブの創設, 重点事業2 観光コンシェルジュ制度の導入について (1件)

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>重点事業の(仮称)うつのみやファンクラブの創設であるが, うちコミ特派員の焼き直しであり, 観光コンシェルジュ制度の導入も, うつのみやシティガイド協会の積極的活用がなされていないことの焼き直しであり, 現行の延長線としての発想としか思えない。観光コンシェルジュ制度の導入の中に「うつのみやシティガイド協会等を拡充・階層化し」とありますが, 他のボランティア団体との連携・協力も必要なのではないか(23頁, 24頁)</p>	<p>(仮称)うつのみやファンクラブの創設や観光コンシェルジュ制度の導入については, おもてなし意識の向上と受入体制の強化など, 更なるおもてなしの充実に向け, 官民一体となって取り組むものです。</p> <p>「観光コンシェルジュ制度」の導入につきましては, 宇都宮シティガイド協会のみならず, 関係するボランティア団体, 民間事業者等と連携・協力して取り組むものでありますことから, 重点事業2 観光コンシェルジュ制度の図表イメージ(24頁)を修正するとともに, 事業内容・観光コンシェルジュ制度の導入(25頁)の「うつのみやシティガイド協会」に「等」を追記いたします。</p>

④ 重点事業6 石の里大谷の推進について (1件)

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>重点事業6: 石の里大谷の推進であるが, 今までの取り組みをどう総括しての振興プランなのか。3Dプロジェクションマッピング等を活用したイルミネーションの実施をする前に, すべきことがあるのではないか。フェスタ in 大谷や大谷の景観についても一言も触れられてないが, どのように観光に結びつけるのか。(32頁)</p>	<p>本プランの12の重点事業につきましては, 主に新規・拡充事業を位置づけております。</p> <p>各施策における既存事業につきましては, 観光振興に効果的な事業を必要に応じて推進するもので, 重点事業と併せて, 引き続き取り組んでまいります。</p>

⑤ 重点事業7 MICE誘致強化について（1件）

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	MICE誘致強化につきましては最重要と考える。ただし宇都宮観光コンベンション協会に丸投げするのではなく、各関係機関との連携や調整は観光交流課が責任を持って行うべきではないか。（34頁）	MICE誘致事業につきましては、宇都宮観光コンベンション協会が中心となり取り組むものですが、MICE誘致の強化を図るには、幅広い関係機関との連携・調整が必要であるため、市と宇都宮観光コンベンション協会による連携した取り組みが重要でありますことから、重点事業7 MICE誘致強化の事業概略の「宇都宮観光コンベンション協会が市内・・・」の前に「市と」を追記するとともに、図表を修正いたします。（34頁）

⑥ 推進体制について（1件）

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	行政の役割の中で、広報PR活動を積極的に行う必要がある。また、民間事業者、特に、東京スカイツリーの関係から、東武鉄道やJRなどとの積極的な連携が必要であると考え。（53頁）	戦略的な情報発信を行うためには、交通事業者などの民間事業者の連携・協力が重要であり、情報の収集、分析、提供については行政（市）の役割とし、広報PR活動については、民間の自由な発想により、魅力的なPRを効率的・効果的に行うこととして、本プランでは、観光コンベンション協会の役割としております。

⑦ その他について（1件）

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	宇都宮市観光振興プランには、観光の面からの宇都宮の若者の就労支援、若者の未来に対する提言がなされていないが、観光の面から宇都宮の若者の活動を支援してもらいたい。	本プランの推進にあたっては、ボランティア団体等による自主的な取り組みが重要なことから、若者を含めた、地域、ボランティア団体等を、引き続き支援してまいります。